

地域医療連携だより

きずな

過去の「きずな」
はこちらから！



BEAMS講習会を開催しました

BEAMS講習会 とは



BEAMS講習会とは医療機関向けの虐待対応講習会です。

専門性に応じてstage 1～stage 3の3つのステージがあり、それぞれ次のような方を対象としています。

- **Stage1** 対象：すべての医療関係者
→受講者が虐待の早期発見と通告の意義を理解し、医療機関でのSentinel（歩哨・見張り番）として適切な行動がとれるようになることを目指す。
- **Stage2** 対象：CPTメンバー(※)・小児科医
→受講者が被虐待児の安全を担保し地域へ繋げ、医学診断をネットワークに的確に提供出来るようになることを目指す。
- **Stage3** 対象：CPTメンバー(※) 医師・虐待専門医師
→受講者が虐待対応の医療的リーダーシップを発揮出来るようになることを目指す。

※Child Protection Team（子ども保護チーム）の略称

令和7年6月5日（木）に、聖マリアンナ医科大学病院小児科の栗原 八千代 先生を講師にお招きし、昨年に続き2回目の「BEAMS講習会 stage1」を開催しました。

当日は小児科の医師をはじめ、日頃から小児医療に携わる看護師、助産師、事務職員などの計41人の職員が受講し、虐待の早期発見と通告の意義について学びました。

参加者からは「虐待の早期発見を目指すうえで、医療職が持つべき視点や意識について学ぶことができた。」「虐待を疑った場合に、本人やご家族へ話をする際の注意点やコツがわかった。」といった意見があがりました。

当院では、虐待症例の早期発見および介入を目的として、多職種による虐待応委員会（通称：FaST）を組織しております。

当委員会では、今後も「BEAMS講習会」をはじめとする各種講習会の定期的な開催を目指すとともに、関係機関との「症例検討会」等に積極的に参加をすることで、院内職員の意識の向上および地域との連携強化を図ってまいります。

関係機関の皆様におかれましては、今後ともお力添えのほど何卒よろしくお願い申し上げます。



■会場の様子

～ 名称の由来 ～

■ BEAMS

「光の束」「屋根の梁」「心からの笑顔」を意味する“beam”が名前の由来であり、複数形の“beams”には「皆で虐待問題に光をあて、崩れゆく家族を支え、子供本来の笑顔を取り戻してほしい」という意味が込められています。

■ FaST

FaSTは「Family Support Team」が語源となっており、子どもに限らず、その家族や成人を対象とした症例を含めてサポートをしていくという意味が込められています。

新病院から「小田原市立総合医療センター」に改名します

■新病院の名称について

小田原市立病院は、小田原市をはじめとした2市8町からなる県西地域の中核的な役割を担う基幹病院として、救急・小児・周産期医療、高度医療、がん医療などの高度で専門的な医療を提供しています。新病院は、こうした機能を支える高機能な建物に生まれ変わることから、その開院に合わせて名称を新しくします。



■新病院イメージ

■新たな名称は「小田原市立総合医療センター」

新病院の名称は、「小田原市立総合医療センター」です。小田原市の公設公営の病院であり、小田原市立病院の名称で永らく親しまれてきた皆様にも、わかりやすく「小田原市立」という名称を引き継ぎ、診療に関わる様々な機能を持ち、28診療科（新病院では30診療科の予定）を有する総合的な医療を提供するだけでなく、医療人材を育成する教育・研修や臨床研究の拠点機能を有する県西地域の中心的な医療を担う施設でもあることから、「総合医療センター」という語を合わせ、新病院の機能や役割を簡潔に表現した「小田原市立総合医療センター」という名称にしました。



■小田原市立病院HP
「新病院の名称について」

■ご寄付のお願い

地域医療を守るうえで、公立病院の果たす役割は、年々、その重要性が増しております。特にコロナ禍以降、多くの病院が赤字経営を余儀なくされ、その後の物価高騰、人件費高騰はさらに病院経営に大きな影響を与えてきています。当院は、これまで安定的な経営を行ってきましたが、新病院建設においては、建設費や医療機器、物流コスト増が安定的な経営に影響を与えるリスクがあります。今後も持続可能な病院経営を行うためには、地域の皆様や患者さん、その家族の方など、多くの皆様のご理解とご支援が必要不可欠となります。新病院建設事業の推進にあたり、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願ひします。



■小田原市立病院HP
「ご寄付のお願い」

※ ご寄付の流れについては当院ホームページ（右記QRコード）からご確認ください。

診療科ガイド2025 アンケート

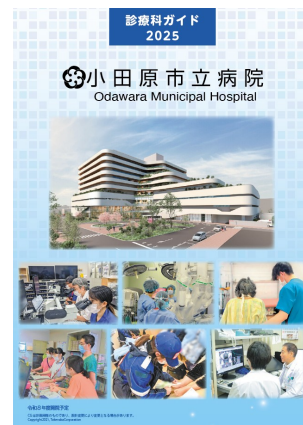
この度、小田原市立病院「診療科ガイド2025」を作成し、県西地域をはじめとする病院・クリニック様に送付をさせていただきました。

つきましては、来年度以降「診療科ガイド」を作成する際の参考とさせていただきます。右記QRコードからアンケートにご協力いただけますと幸いです。

ご協力の程、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



■「診療科ガイド2025」アンケート



（診療科ガイド2025）